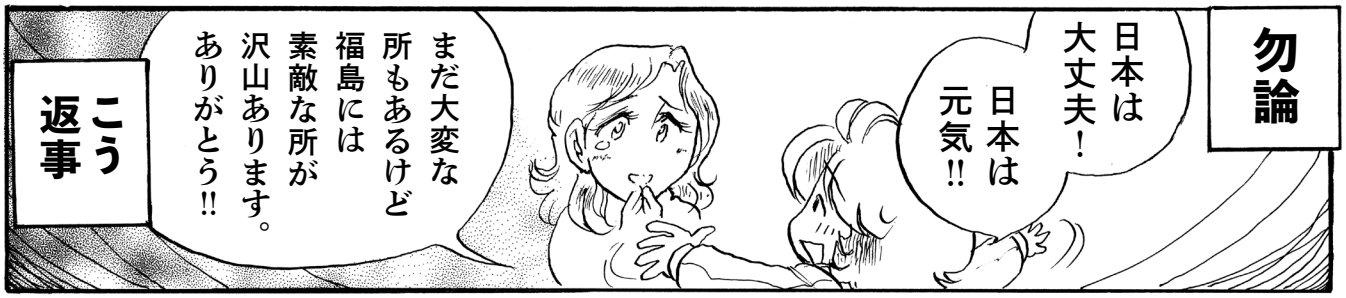
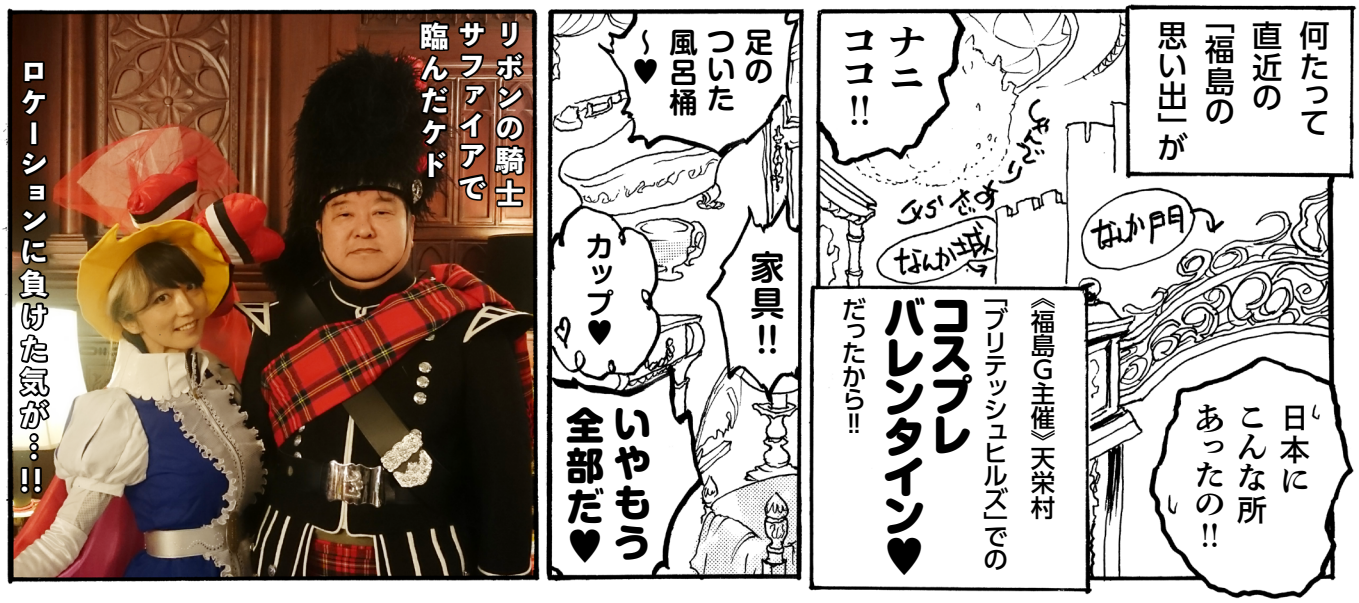
福
F-CON
実行
委員会
JAPAN SCIENCE FI CONV UKUSHIMA
PROGRESS
REPORT
Vol.003
第59回日本SF大会
エフコン
F-CON
2020.08.22-23
FUKUSHIMA Bandai Atami Onsen
Hotel HANANOYU
Illustration : YUKI TAKAGI

福島!!!
～と、いえば…の

一本木蛮
IPPONGI☆BANG!

※ウクライナは「チェルノブイリ」のある国。「日本に助けてもらった」と言う大の親日国です。





F-CON ESSAY 003

個性豊かな福島の酒

地域ならではの料理とともに――

坂本博紀

みなさんはじめまして。

福島県いわき市で「浜通りの地酒を楽しむ会」という会を主宰しています、坂本博紀と申します。

この会は福島県浜通り地域の地酒と食べ物を楽しむという非常にシンプルな会で毎年、秋ごろ、サンマのおいしい時期、酒で言うと〝ひやおろし〟や〝秋上がり〟が出る頃に開催しています。

ここでは皆さんに福島県の地酒や食べ物なんかを多く紹介できたらと思っています。

さて、先ほどから出てくる福島県浜通り地域ですが、福島県は大きく縦に３つに分かれていて、西側から「会津地方」「中通り地方」「浜通り地方」となります。

福島県は日本酒作りの技術を競う「全国新酒鑑評会」にて７年連続で金賞を最多受賞という快挙を成し遂げました。

これについてはまた後ほど書かせて頂きますが、金賞を数多く獲った酒蔵を地域別に分けると、多いのは小規模酒蔵が多い会津地方なのです。中通り地方は経済、物流の中心らしく大規模な酒蔵が多くあり、浜通り地方は酒蔵の数が少ないことから今ひとつ、この快挙の中にあって盛り上がりにかけています。

そんななか浜通りを盛り上げようと先に出た「浜通りの地酒を楽しむ会」を開催していますが、今回は導入としてその３つの地域の特色を挙げていきたいと思います。

現代では酒蔵ごとに多種多様な商品を開発していて地域差というのもあってないようなものになってきてはいますがご参考に一読下さい。

まず会津地方ですが会津若松市、会津板下町、喜多方市、南会津町などを総合しています。

この地域の郷土料理としては「こづゆ」、「にしんの山椒漬」、「鯉の旨煮」などがあります。

鯉料理に関しては天明の大飢饉の時に当時の家老・田中玄宰が各家庭で高タンパクである鯉の飼育を推奨しました。確

「浜通りの地酒を楽しむ会 2019」で供された日本酒。
左から「磐城壽ランドマーク」、「磐城壽あかがね」、「太平桜ハタチ酒」、「太平桜 純米原酒夢の香」、「磐城壽 純米吟醸」、「又兵衛 純米吟醸 夢の香」。

かに会津の酒蔵には立派な池があり、鯉を飼っているところが多いです。

にしんの山椒漬けは身欠きにしんと山椒の葉を交互に重ねて、酢、酒、醤油で漬け込みます。

こづゆは乾物のホタテでだしをとって、サトイモ、ニンジンやシイタケ、キクラゲをいれて煮込み豆麩をいれて日本酒と醤油で味を調えるという椀料理です。

ここまで挙げると共通点が見えてくるかと思いますが、会津は海が遠いため新鮮な魚介類が手に入りづらく、乾物を利用した料理が多いです。

会津地方の食文化の根源にはそういったことから、旨みを追求する精神があると感じます。

昭和の端麗辛口ブームの影に隠れ、どちらかというと濃厚な味の酒を醸していた地域ですが、しっかりと味のある酒、華やかで女性が好む甘い印象のある酒などが注目され、福島の酒を牽引している地域であります。

中通り地方は県庁所在地である福島市、郡山市、大規模酒蔵が多い二本松市、南部に行くと白河市があり各自治体ごとに特色のあるお酒が多いです。

食文化としてはカルビーのポテトチップスにもなりました「いかにんじん」、阿武隈山地からの冷たい風により「凍み大根」「凍み豆腐」「凍み餅」の三大凍み文化も発達しました。

福島市をはじめ中通り地域では果樹栽培も盛んなので、日本酒を使ったリキュールを発売する酒蔵も多いです。

浜通りには酒蔵が3件しかありません。そのうちの一つ、「鈴木酒造店」は福島県の双葉郡浪江町にありましたが、東日本大震災による津波の被害、原発事故により山形県の長井市に拠点を移し酒づくりを続けています。

東日本大震災のような災害にあって津波で全ての酒を流され、原発事故で事業再開もままならないと思われているなか、新たな拠点を山形県に見つけ〝浪江の酒〟を無くさないために故郷を見ながら酒を造り続けています。

そんな「鈴木酒造店」をはじめ個性豊かな福島県の酒蔵を紹介していきたいと思いますのでよろしくおねがいします。

左は双葉郡浪江町の「鈴木酒造店」鈴木大介さん。右はいわき市常磐湯長谷の「太平桜酒造店」大平正志さん。

「浜通りの地酒を楽しむ会 2019」で提供されたメニューの盛り合わせ。
鰺の押し寿司、満州黒豚生ハムの押し寿司、いわき産里芋長兵衛のシュー、磐城壽しろうまの酒粕のパンなど。

自主企画絶賛募集中！

SF大会の楽しみの大きな部分に自主企画があります。参加経験のある方はすでにご存じでしょう。それが自主企画です。
大会側が準備する公式企画ではない参加者自身が企画運営する「自主的なプログラム」です。自分の好きなことを語ったり、ファンクラブの集会だったり同好の士を集めたり自主展示をしたりと自由な空間を作り上げます。ゲストを呼んでもいいし、一つの作品について語り合ってもいい。徹夜でもOK。
そんな自主企画をあなたも企画してみませんか。ぜひお待ちしております。

ご応募は、下記のフォームをコピーしてメール頂くか、公式サイトの応募フォームから送信して下さい。

応募フォーム

□企画名［　　］
□企画内容［　　］
□企画責任者［　　］
□Ｅメールアドレス［　　@　　］
□電話番号［　　］
□参加ゲストの有無　ゲスト有りの場合ゲスト名［　　］
□参加予想人数［　　］名
□場所の希望［会議室／座敷（大広間含む）／自分の部屋］
□質問［　　］

公式企画

基調講演

SFから見る福島の未来
ZABADAKライブ
偽科学シンポジウム
加藤直之のVRでお絵描き＆VR作品鑑賞会
乗用ドローン試乗展示会
統合医療とSF／名作SFと現代科学
大規模津波災害にSF的防衛対策を考えてみた。
オンラインゲーム企画／VRの今
テルミンvsテスラコイルギターバトル
話題のアニメ監督対談「どんなSFに影響を受けたか」
SFアニメ上映会（作品選定中）
ラノベ作家企画
「軌道エレベーター」プレゼンテーション

※企画は検討中のものです。

ボランティアスタッフ募集

企画スタッフ（参加者から募集）

企画段階から協力できるかた。
対外交渉もしていただく可能性があります（協力企業との連絡など）。
LINEでの連絡やLINE通話会議に参加できることが望ましい。

当日スタッフ（参加者から募集）

当日の機材準備や受付など、メインスタッフの指示にしたがって動いてくださるかた。
一日目のみ、二日目のみ、両日とも、などのご希望に沿います。
宿泊されるかたは夜の企画もお手伝いいただきます。

現地スタッフ

大会に参加はしないけれど、当日日中のスタッフとしてご協力いただけるかた。
宿泊や夕食はご提供できませんので、夕食前には作業終了となります（時間的に中高生もOK）。
一日目のみ、二日目のみ、両日とも、などのご希望に沿います。

その他のご説明

① 大会を円滑に運営することがスタッフの役目ですので、ご希望の企画を見られるとは限りません。シフトを組む際にはなるべくご要望を叶えたいとは思っておりますが、どうしても見たい企画があるのでしたら、「その企画の担当をする」と名乗りを上げる、または個人対個人で直接シフトを交代する（この場合、必ずメインスタッフに申し出てください）などの工夫をお願いします。

② 得意なこと（ステージ進行ができる、対企業で丁寧な事務応対ができる、機材のセッティングができる、Excelなどでデータ管理ができる）等々ありましたら、どうかお知らせくださいませ。

③ 当日スタッフ、現地スタッフに関しては、イベント開催未経験者でも充分にご活躍いただけます。例を挙げれば、「受付をするので、これとこれをチェックしてこれを渡す」、「いまからこのゲストを企画部屋まで誘導する」「この部屋にこの機材が揃っているかチェックする」などです。

以上を踏まえまして、これまでご登録いただいていた種別を変更される場合は、大会メール sffcon@gmail.com まで（IDのわかるかたはそれも添えて）ご連絡ください。

なお、現状ではメインスタッフ（直接運営する幹部）間で各種の調整をおこなっております。
企画スタッフの方々には、のちほど詳しい役割等をご連絡いたします。
当日・現地スタッフのみなさんは、具体的なお仕事内容が決まるのがまだ先になりますので、それまで楽しみにお待ちくださいませ。

みなさんのお力で福島を、そしてF-CONを盛り上げたいと思っております。
ご協力のほど、どうぞよろしくお願いいたします。

ご応募は、下記のフォームをコピーしてメール頂くか、公式サイトの応募フォームから送信して下さい。

応募フォーム

□氏名［　　］　□年齢［　　］
□住所［　　］
□Eメールアドレス［　　@　　］
□電話番号［　　］
□希望するスタッフの種類
　① 企画スタッフ（大会参加者で、準備段階から企画にかかわるお仕事をしていただきます。場合によっては対外交渉をしていただく可能性もあります）
　② 当日スタッフ（大会参加者で、当日の受付や機材位置など簡単なお仕事を指示に従ってしていただきます）
　③ 現地スタッフ（大会には参加せず、夕食前には作業終了となる簡単なお仕事を指示に従ってしていただきます）
□当日スタッフ・現地スタッフの協力日
　① 1日目【8/22（土）】　② 2日目【8/23（日）】　③ 2日間共【8/22（土）、23（日）】
□質問［　　］

大会概要

開催日　2020年（令和2年）8月22日（土）～23日（日）
前泊8月21日（金）、後泊8月23日（日）

開催場所　〒963-1309 福島県郡山市熱海町熱海5丁目8-60「ホテル 華の湯」
http://www.hotelhananoyu.jp/

大会形式　1泊2日の完全合宿型ですが、当日の日帰り参加も可能です。
改装したばかりの豪華な会場を、ホール・会議室・居酒屋までふんだんに使い、数多くの企画を提供します。また、企画によっては、各部屋や野外が会場になります。

主催　第59回日本SF大会「F-CON」実行委員会　**特別協力**　木下グループ　**協力**　ホテル 華の湯

前泊・後泊　「ホテル華の湯」にご宿泊いただく前泊後泊企画があります。

タイムスケジュール（調整中）

8月22日（土）大会1日目

12時頃	プレイベント開始
13時	宿泊参加者受付開始
14時	当日参加者受付開始
15時	開会式
16時	星雲賞受賞式
16時以降	各種シンポジウム企画を開始 ディーラーズルーム、展示企画開始 公式企画、自主企画等開始
18時	夕食開始（時間内で随時）
18時以降	夜の部として各種企画開始
21時	当日参加者退場
深夜にかけて	宿泊参加者による 各種企画が多数開催されます

8月23日（日）・大会2日目

6時頃	プレイベント開始
7時	朝食（時間内で随時）
9時以降	企画開始・当日参加者受付開始
10時より	各種シンポジウム企画開始
13時より	メインホールにてメイン企画
15時	閉会式

オプショナルツアー

オプショナルツアーは、観光バスを使用します。
各ツアー先着順となりますので、満席の場合はキャンセル待ちとなります。

~~前泊オプショナルツアーAコース~~　【定員に達しました】

~~ふくしま復興関連施設見学ツアー~~
~~参加者には事前に身元登録をお願いします。正式申込後のキャンセルはお受け出来ません。~~
~~8月21日（金）午前9時・郡山駅集合 ➡ 同日夕方・華の湯着（昼食付き）~~

前泊オプショナルツアーBコース

WRS2020（ワールドロボットサミット）見学ツアー＠福島ロボットテストフィールド
8月21日（金）午前9時・郡山駅集合 ➡ 同日夕方・華の湯着（昼食付き）
Bコースには定員がありません。現在絶賛募集中。家族連れの方にもお勧めです。

後泊オプショナルツアー（定員50名）

会津観光と「鶴ヶ城」見学ツアー（飯盛山白虎隊記念館・円谷英二ミュージアム）
8月24日（月）午前9時・華の湯出発 ➡ 同日夕方・郡山駅／福島空港解散（昼食付き）

参加料金と申込ガイド

参加費一覧

宿泊参加費			
参加区分	料金(税込)	星雲賞投票権	会場入場
大人(18歳以上)	¥30,000	○	○
中人(中・高生)	¥20,000	○	○
小人(小学生)	¥12,000	○	○
幼児(3歳以上)	¥8,000	×	○
乳児(2歳)施設使用料(食事なし)	¥3,300	×	○
2歳未満(食事なし)	無料	×	○
介助者・ヘルパー	¥16,000	×	○

前泊(21日)／後泊(23日)費(共通)	
参加区分	料金(税込)
大人(中学生以上)	各¥15,000
小人(小学生)	各¥10,000
幼児(3歳以上)	各¥7,500
乳児(2歳)施設使用料(食事なし)	各¥3,300
2歳未満(食事なし)	無料
介助者・ヘルパー	各¥15,000

オプショナルツアー参加費	
前泊オプショナルツアー(21日)	¥5,000
後泊オプショナルツアー(24日)	¥5,000

日帰り参加費					
	参加区分	日帰り両日料金(税込)	日帰り一日料金(税込)	星雲賞投票権	会場入場
事前申し込み	大人(18歳以上)	¥12,000	¥6,500	○	○
	中人(中・高生)	¥3,000	¥1,500	○	○
	小人(小学生)	無料	無料	○	○
	未就学児	無料	無料	×	○
	介助者・ヘルパー	無料	無料	×	○
当日券	大人(18歳以上)	¥13,000	¥7,000	×	○
	中人(中・高生)	¥3,500	¥2,000	×	○
	小人(小学生)	無料	無料	×	○
	未就学児	無料	無料	×	○
	介助者・ヘルパー	無料	無料	×	○

登録参加費	¥4,000	○	×

【日帰り参加の方の入場可能時間】

8月22日（土）15時～21時（14時受付開始）
8月23日（日）9時～15時（9時受付～閉会式終了まで）

※日帰り料金を改定致しました。
既に申込された方につきましては返金処理を致します。

○ 介助者・ヘルパーは障害者手帳提示をお願いします。要介助者一名につき、一名までが原則です。
○ 登録参加は、大会自体には参加できません。プログレスレポートや当日の配布物の受け取り・星雲賞の投票資格は得られます。
○ ゲストの皆さんには別途案内をいたします。

お食事について

【宿泊参加の方】 1日目（22日）の夕食（ブッフェ形式）と、2日目（23日）の朝食が付きます。
【当日参加の方】 両日とも、お食事は付きません。ご希望の方には参加料と別料金にて提供致します。
1日目（22日）の夕食ブッフェチケット：4,000円（数量限定）
または、館内食事処などで軽食をご利用頂けます。
【23日の昼食】 宿泊参加者、当日参加者共に有料にて提供致します。
昼食ブッフェチケット：2,500円（数量限定）／お弁当販売：1,000円程度（調整中）
【前泊・後泊】 夕食（ブッフェ形式）と朝食が付きます。
【オプショナルツアー】 昼食をご用意致します。

お支払い方法

お振込先　ゆうちょ銀行
ゆうちょから　18210-39714131
他行より　（店名）八二八店（店番）828（普通預金）3971413
口座名義　エフコン実行委員会　会計　ワタナベヤエコ

クレジットカード、コンビニ払い、Pay-easy決済の場合
公式ウェブサイトからお申し込み下さい。

キャンセル、申込内容の変更について

事務局までメール等にてご連絡ください。➡ sffcon@gmail.com
ご返金処理等に関しては、個別に御案内致します。

磐梯熱海温泉「華の湯」への道

関東と関西を起点とした会場までの主なルートです。
費用に関しては、購入時期や旅行会社等により異なります。
また、移動時間は目安です。

東京発 from TOKYO

新幹線　約2時間　8,780円

東京駅 →（東北新幹線 約1時間20分）→ 郡山駅（乗り換え）→（磐梯西線快速 約14分）→ 磐梯熱海駅 →（送迎バス タクシー 約8分）→ 磐梯熱海温泉「ホテル華の湯」

自家用車　約2時間40分　通常5,590円/ETC3,910円

浦和IC →（浦和IC（東北道）➡郡山JCT（磐梯道）➡磐梯熱海IC出口 約2時間半）→ 磐梯熱海IC →（一般道 約10分）→ 磐梯熱海温泉「ホテル華の湯」

大阪発 from OSAKA

新幹線　約5時間　約21,500円

新大阪駅 →（東海道新幹線 約2時間半）→ 東京駅（乗り換え）→（東北新幹線 約1時間20分）→ 郡山駅（乗り換え）→（磐梯西線快速 約14分）→ 磐梯熱海駅 →（送迎バス タクシー 約8分）→ 磐梯熱海温泉「ホテル華の湯」

夜行バス　約10~12時間　約8,000~16,000円

大阪市内 →（各社 約10～12時間）→ 郡山駅 → 磐梯熱海駅 →（送迎バス タクシー 約8分）→ 磐梯熱海温泉「ホテル華の湯」

航空機　【リムジンバス】約3時間　約8,500~16,000円
【レンタカー】約2時間半~3時間
約6,500~14,500円+レンタカー代

伊丹空港 ITM →（ANA/IBEX 約1時間5分）→ 福島空港 FKS →（リムジンバス 約40分）→ 郡山駅 → 磐梯熱海駅 →（送迎バス タクシー 約8分）→ 磐梯熱海温泉「ホテル華の湯」

伊丹空港 ITM →（ANA/IBEX 約1時間5分）→ 福島空港 FKS →（レンタカー（東北自動車道経由） 約45分）→ 磐梯熱海温泉「ホテル華の湯」

自家用車　約8時間　通常16,620円/ETC11,420円

吹田IC →（吹田IC（名神）➡米原JCT（北陸自動車道）➡長岡JCT➡新潟中央JCT（磐梯自動車道）➡磐梯熱海IC出口 約8時間）→ 磐梯熱海IC →（一般道 約10分）→ 磐梯熱海温泉「ホテル華の湯」

磐梯熱海温泉「ホテル 華の湯」
〒963-1309 福島県郡山市熱海町熱海5丁目8-60
http://www.hotelhananoyu.jp/

スタッフ会議

東京、大阪にてスタッフ会議を行っています。
開催日時、会場などは、公式サイト、ツイッター等で告知します。
事前連絡、申し込みなどは不要ですので、
参加希望の方は会場まで直接おいで下さい。

奥付

SNSでは随時情報を告知していきます。
なのでフォローやイイネをお願いします。
ここでの質問などにもお答えしていきます。
なるべく迅速に！　頑張ります。

twitter
https://twitter.com/SF_FCON

Facebook
「F-CON」イベントページ

［企画・発行］　〒963-7725
福島県田村郡三春町大字鷹巣字瀬山213番地
株式会社福島ガイナ内
第59回日本SF大会「F-CON」実行委員会
［問い合わせメールアドレス］ sffcon@gmail.com　［公式サイト］ https://sf-fcon.com